

あいちビジョン 2020
平成27年度版年次レポート

あいちレポート 2015

2016年3月



はじめに

2014年3月に、これからの愛知の進むべき方向性を明らかにした「あいちビジョン2020」を策定し、その後2年が経過しましたが、リニア中央新幹線の着工、我が国初のジェット旅客機MRJの初飛行、そして、世界初の量産型燃料電池自動車（FCV）の市場投入など、日本の未来を創るプロジェクトがこの愛知を舞台に大きく動き出しております。また、この間、我が国を訪れる外国人旅行者が大きく増加するとともに、2016年5月の伊勢志摩サミットの開催も決定しました。

こうした中で、本県の経済・雇用情勢は全国を大幅に上回る改善を見せており、本県では、こうした社会経済環境にも的確に対応しながら、ビジョンに掲げた3つのめざすべき姿である「リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏」、「日本の成長をリードする産業の革新・創造拠点」、「人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知」の実現に向け、着実に取組を進めております。

一方、我が国が人口減少社会に転じる中であって、東京への人口集中の動きが続いており、「地方創生」が我が国の最重要課題の一つとして大きくクローズアップされることとなりました。本県においても、2015年10月に、2060年時点で700万人程度の人口を確保するとした「人口ビジョン」と、その実現に向けた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を取りまとめたところであります。

「あいちビジョン2020」の推進にあたっては、毎年度、年次レポートを作成しながら、進行管理を行っていくこととしております。今年度は、「あいちレポート2015」と題し、ビジョン策定後の社会経済情勢を踏まえつつ、県の取組を紹介するとともに、「地方創生」の取組と連動しながら、県内各地域で効果的に施策を展開していくため、県内各地域における人口や産業等の動向、地域間の結びつきなど、本県の地域構造の分析を行っております。

県民の皆様をはじめ、国、市町村、企業、各種団体など、関係の方々とともに、引き続き愛知の地域づくりに全力で取り組んでまいりたいと考えております。ぜひ、多くの方々に、このレポートをご活用いただけることを心から期待しております。

2016年3月



愛知県知事
大村秀孝

目 次

年次レポートの作成趣旨

第1章 めざすべき愛知の姿の実現に向けた取組

第1節 リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏

1 リニア中央新幹線の開業と中京大都市圏づくり

1	リニア中央新幹線の開業とスーパー・メガリージョンの誕生	1
2	リニア開業が愛知県に与える影響	2
3	リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏づくり	3

2 リニア開業効果を高める交通ネットワークの整備

1	リニア開業による県内各地域から首都圏への所要時間や旅客流動の変化	6
2	名古屋駅のスーパーターミナル化	8
3	名古屋駅からの鉄道による40分交通圏の拡大等	10
4	広域道路ネットワークの整備	11

3 国際ゲートウェイ機能の強化

1	空港の機能強化	14
2	港湾の機能強化	16

4 地域の魅力の創造・発信

1	大交流時代の到来と訪日観光客の増加	19
2	訪日外客誘致に向けたプロモーションと受入態勢の強化	20
3	MICE・スポーツ大会を通じた誘客促進	25
4	文化芸術の創造・発信	26
5	観光資源の充実とブランド化の推進	28
6	観光ひとづくり・民間活力の活用	31

第2節 日本の成長をリードする産業の革新・創造拠点

1 産業中枢性の強化

1	我が国の経済の動向と産業構造の変化	34
2	本県の産業構造の特徴と課題	37
3	次世代産業の育成・強化	39
4	研究開発機能・知的財産戦略の強化	46
5	立地環境の整備	48
6	サービス産業の活性化	49
7	グローバル展開の支援	49

2 産業人材・グローバル人材の育成・確保

1	最近の雇用情勢	52
2	生産年齢人口の減少	52
3	産業人材の育成・確保	53
4	グローバル人材の育成・海外からの人材獲得	55

3 農林水産業の競争力強化

1	本県の農林水産業の現状と課題	57
2	技術による品質や生産性の向上	60
3	マーケットインの視点に立った生産・流通の改善と需要の拡大	62
4	意欲ある人が活躍できる農林水産業の実現	66

第3節 人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知

1 我が国・本県の人口動向と地方創生の取組

1	我が国の人口動向と地方創生の取組	69
2	本県の人口動向	70
3	本県における地方創生の取組	73

2 少子化の流れを変える社会づくり	
1 少子化の現状	75
2 少子化の原因・背景	76
3 少子化の流れを変えるための愛知の取組	79
3 全員活躍社会づくり	
1 前向きに挑戦できる人づくり	87
2 若年者の就労支援	94
3 女性の活躍促進	96
4 高齢者の就労・社会参加と健康長寿の推進	99
5 障害者の支援	107
6 多文化共生社会づくり	112
4 災害や犯罪など安心・安全を脅かすリスクへの対応	
1 南海トラフ地震などの大規模災害リスクへの対応	116
2 安全・円滑に移動できる道路交通環境の実現と交通事故の減少	121
3 犯罪がなく安心して暮らせる地域社会の実現	124
4 社会資本の計画的・効率的な維持管理・更新	126
5 資源・エネルギーリスクに対応した持続可能な地域づくり	
1 資源・エネルギーリスクの高まりと地球環境問題の深刻化	128
2 持続可能なエネルギー社会の構築	132
3 「人と自然が共生するあいち」の推進	134
4 「環境首都あいち」を支える担い手の育成	135

第2章 県内の地域構造の現状と取組

第1節 県内各地域の現状分析と本県の主な取組

1 名古屋地区	141
2 尾張北東部地区	154
3 尾張中西部・海部地区	167
4 知多地区	182
5 西三河地区	196
6 東三河地区	210

第2節 地域間の結びつきの分析

1 通勤圏	226
2 通学圏	228
3 商圏	230
4 業務目的移動の圏域	232
5 自由目的移動の圏域	234
6 娯楽・文化目的移動の圏域	236
7 通院、デイケア・デイサービス目的移動の圏域	237

第3節 県内の地域構造（まとめ）

あいちビジョン2020の数値目標一覧	241
--------------------	-----

用語解説	249
------	-----

年次レポートの作成趣旨

1 作成趣旨

- 本県では、リニア中央新幹線の東京―名古屋間開業後の 2030 年頃を展望し、2020 年までに取り組むべき重点的な戦略を明らかにするとともに、県内各地域の取組方向を示す「あいちビジョン 2020」を、2014（平成 26）年 3 月に策定しました。
- ビジョンの推進にあたっては、毎年度、年次レポートを作成し、ビジョンに示されている政策の進捗状況の点検や、新たに取り組むべき課題の把握などを行っていくこととしています。
- ビジョン推進の初年度となる 2014（平成 26）年度は、ビジョンに位置づけた政策の具体的な道筋を明らかにするため、2014（平成 26）年度から 2016（平成 28）年度までの県の取組工程を示す「2014―2016 実施計画」を作成しました。
- 今回、推進 2 年目となる 2015（平成 27）年度は、ビジョンで示した 3 つの「めざすべき愛知の姿」の実現に向けた取組状況を紹介するとともに、県内の持続的でバランスある発展に向け、地方創生の取組と連動しながら、ビジョンの取組を県内各地域で効果的に展開していくため、県内の地域構造の分析を行う「あいちレポート 2015」を取りまとめました。

2 構成

- このレポートは、以下の 2 章で構成しています。

第 1 章 めざすべき愛知の姿の実現に向けた取組

- ・ 「あいちビジョン 2020」で示した 3 つの「めざすべき愛知の姿」(※)の実現に向けた、ビジョン策定後の 2 年間の取組状況や今後の展開について、社会経済の動きや取組の進捗状況等のデータ分析を交えながら紹介しています。

※①リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏

②日本の成長をリードする産業の革新・創造拠点

③人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知

第 2 章 県内の地域構造の現状と取組

- ・ 2015（平成 27）年 10 月に策定した「愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」における県内 6 地区(※)ごとに、人口動向や産業構造などの現状分析を行うとともに、各地区における県の主な取組を紹介しています。
- ・ 更に、通勤・通学・商圈などの地域間の結びつきの分析を行い、市町村域を越えた広域的な視点から、県内の地域構造を分析しています。

※①名古屋、②尾張北東部、③尾張中西部・海部、④知多、⑤西三河、⑥東三河

第1章

めざすべき愛知の姿の実現に向けた取組

本文中に「*」が付してある用語は、巻末に用語解説があります。